

# ブーメラン

オーストラリアのアボリジニが狩猟用の道具として使っていたことが有名ですが、さまざまなルールが定められたスポーツとして楽しまれています。時速100kmの速さで飛んだり、1分以上も空中を飛び続けるブーメランもあります。



正確さを競うアキュラシー(Accuracy)では、投げた地点の近くにいかに戻すかを競います。半径2mの円内からブーメランを投げ、半径20m以上の飛距離で、いかに投げた地点の近くに戻って来たか、1人10回投げその合計得点で順位を決めます。満点は100点で飛行中のブーメランに触れると無効となります。

5回キャッチするまでのタイムを競うファストキャッチ(Fast Catch)では、同じく半径2mの円内から投げ、最初に投げた瞬間から5回キャッチして半径2mの円内からからだの一部が入った瞬間までの時間を競います。飛距離が半径20m以上であることが要求されます。2回投げて、よい方の記録が採用されます。速い人で、1周約70mを2.5秒程度で投げるのでブーメランの速度は時速100kmにもなります。

そのほか、飛距離、正確さ、キャッチの3要素を競う「オージーラウンダー」など、多数の種目があります。ブーメランは自作が原則、手づくりの楽しさもあります。

参考 ● <http://www.jba-hp.jp/>

連絡先 ● 日本ブーメラン協会事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-5

電話 ● 03-3261-9304

E-mail ● [jba@be.mbn.or.jp](mailto:jba@be.mbn.or.jp)